

停滞感払拭できず

人手不足は深刻、景気の下揺れリスク等懸念

～景況 DI 値前月比 31.5 ポイント低下、前年同月比 31.6 ポイント低下～

*DI 値とは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 9 月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で 15.7 ポイント上昇、前年同月比では 31.6 ポイント低下。非製造業では、前月比で 5.3 ポイント低下、前年同月比でも 21.0 ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比で 15.8 ポイント低下、前年同月比でも 21.0 ポイント低下。非製造業では、前月比で同水準、前年同月比で 8.4 ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比で 5.3 ポイント上昇、前年同月比でも 5.2 ポイント上昇。非製造業では、DI 値前月比で 5.3 ポイント低下、前年同月比でも 10.5 ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに 5.3 ポイント低下。非製造業では、前月比で同水準、前年同月比では 5.3 ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で 21.0 ポイント低下、前年同月比でも 31.6 ポイント低下。非製造業では、前月比で 10.6 ポイント低下、前年同月比でも 15.8 ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で 15.8 ポイント低下、前年同月比でも 26.3 ポイント低下。非製造業で 10.5 ポイント低下、前年同月比では 5.2 ポイント上昇。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で同水準、前年同月比では 5.3 ポイント上昇。非製造業では、前月比で 5.2 ポイント低下、前年同月比でも 10.5 ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比で 21.1 ポイント低下、前年同月比でも 31.6 ポイント低下。非製造業では、前月比で 42.1 ポイント低下、前年同月比でも 31.5 ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で 31.5 ポイント低下、前年同月比でも 31.6 ポイント低下となった。製造業では、一般食料品、印刷関連で原材料等コストが上昇し収益を圧迫している。また人手不足は深刻化しており一般機器や電気機器造業等で受注確保に影響が出ている業種もある。非製造業では、一部業種で消費税増税前の駆け込み需要もみられたが、全体的に消費は低迷、消費税増税後の消費の落ち込みも不安視される。観光関連では台風の影響で予約キャンセルもみられた。県内の景況は、停滞感から払拭できず、今後の景気の下揺れリスクも懸念される。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

9月の全国倒産は、件数687件、負債総額1,059億1,600万円（負債総額1,000万円以上）で、件数は2カ月ぶりの前年同月比増加、負債総額は4カ月連続の前年同月比減少となった。主因別では、不況型倒産は569件、構成比は82.8%を占めた。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は429件、構成比は62.4%を占めた。

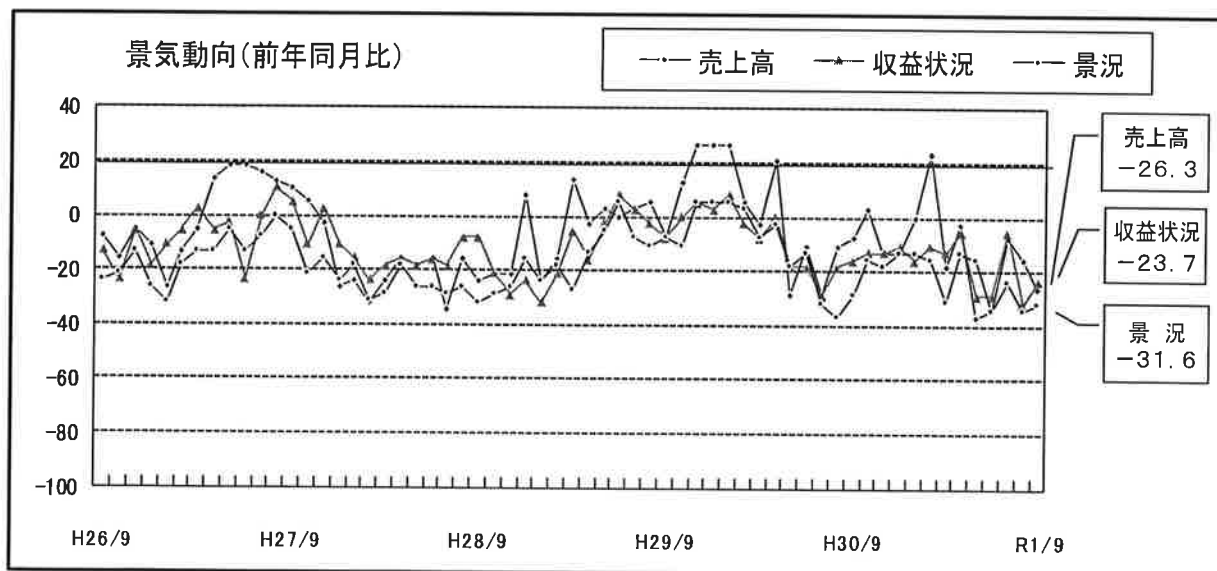
一方、9月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数1件（前月0件）、負債総額は2,000万円（前月0円）となった。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報8月分」)

鳥取県の8月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.72倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.59倍）で、前月と同水準。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.44倍、米子所1.99倍、倉吉所1.79倍となった。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.54倍（季節調整値）で、前月を0.04ポイント上回った。

新規求人数は、前年同月比2.4%減少し、有効求人数は5.7%の増加となった。産業別に前年同月で比較すると、建設業（12.7%）、運輸業・郵便業（5.1%）、宿泊業・飲食サービス業（30.1%）、医療・福祉（8.0%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比9.3%減少し、有効求職者数は2.4%増加した。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.82倍で、前年同月を0.02ポイント上回った。新規求人数は2.2%増加した。



9月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	36.8%	21.1%	15.7 42.0	26.3%	31.6%	-5.3 -10.5	31.6%	26.3%	5.3 15.8
(2) 在庫数量	5.3%	21.1%	-15.8 -15.8	16.7%	16.7%	0.0 8.4	9.7%	19.4%	-9.7 -6.5
(3) 販売価格	5.3%	0.0%	5.3 5.3	10.5%	15.8%	-5.3 -15.9	7.9%	7.9%	0.0 -5.3
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 0.0	0.0%	0.0%	0.0 -5.3	0.0%	2.6%	-2.6 -2.6
(5) 収益状況	5.3%	26.3%	-21.0 10.6	10.5%	21.1%	-10.6 -5.4	7.9%	23.7%	-15.8 2.6
(6) 資金繰り	0.0%	15.8%	-15.8 10.5	0.0%	10.5%	-10.5 -10.5	0.0%	13.2%	-13.2 -0.1
(7) 設備操業度	26.3%	26.3%	0.0 21.1						
(8) 雇用人員	10.5%	10.5%	0.0 -5.2	5.3%	10.5%	-5.2 -21.0	7.9%	10.5%	-2.6 -13.2
(9) 景 況	10.5%	31.6%	-21.1 10.5	0.0%	42.1%	-42.1 -15.8	5.3%	36.8%	-31.5 -2.6

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	47.4%	-31.6 -15.8	15.8%	36.8%	-21.0 -5.3	15.8%	42.1%	-26.3 -10.5
(2) 在庫数量	5.3%	26.3%	-21.0 -10.5	8.3%	16.7%	-8.4 16.6	6.5%	22.6%	-16.1 0.0
(3) 販売価格	10.5%	5.3%	5.2 4.2	5.3%	15.8%	-10.5 5.3	7.9%	10.5%	-2.6 -10.5
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 0.0	0.0%	5.3%	-5.3 -10.6	0.0%	5.3%	-5.3 -5.3
(5) 収益状況	0.0%	31.6%	-31.6 0.0	15.8%	31.6%	-15.8 15.8	7.9%	31.6%	-23.7 7.9
(6) 資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 0.0	10.5%	5.3%	5.2 10.5	5.3%	15.8%	-10.5 5.3
(7) 設備操業度	15.8%	26.3%	-10.5 5.3						
(8) 雇用人員	21.1%	15.8%	5.3 -5.2	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	10.5%	13.2%	-2.7 -2.7
(9) 景 況	0.0%	31.6%	-31.6 0.0	5.3%	36.8%	-31.5 -14.7	2.6%	34.2%	-31.6 2.6

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 水産食料品では、原材料、副資材の高騰により収益を圧迫している。菓子製造では、同業他社、類似品が多く、販売単価が上がらず苦慮している。

醤 油⇒ 味噌、醤油は消費税軽減税率の対象品目となっているため大きな変化はない。

【繊維・同製品】

婦 人 服⇒ 10月上旬で今季冬物商品の生産が全て終わる予定。気温の関係もあり、店頭消費動向が鈍いため、メーカーからの追加生産等はなく、今冬の販売は消極的である。その影響もあり、来春商品の生産までの期間が例年に比べてかなり短い。

ニット製品⇒ 来年春物・夏物商品の受注動向は低調にスタートした。今季秋物・冬物商品の店頭消費動向はこれからが本番だが、消費税増税前の駆け込み需要もなく、引き続き低調に推移している。

【家具装備品】

⇒ 消費税増税前の駆け込み需要はあるが、収益状況は改善していない。
10月消費税増税後、また来年7月オリンピック終了後の市況が不安。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の出荷量はともに前月比わずかに減少。合板の生産量も前月比減少。持家、貸家ともに住宅着工数は減少しており、製材品の動きに活発さはみられない。プレカット加工の稼働率は、前月比20%減少、前年同月比40%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 需要期に入り売上高は、前月比では増加。前年同月比は不変。7月、8月が特に低調であったため秋需に期待。

【印 刷】

⇒ 受注量は減少傾向。年末に向けて受注増が見込めるか不透明。来年度に向けての設備計画が保留状態。また今後の印刷用紙の確保も見通せない状況。社員の退職による技術の承継に苦慮しており、仕事量は減っている。人手不足もある。用紙の他に、インク・段ボールなどの資材の値上げもある。価格へ転嫁しないと収益・資金繰りに影響が出る。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 9月の生コン出荷量は、前年同月比で103%。東部・中部はプラス、西部はマイナスを示した。地区別の出荷状況は、東部地区は124%、中部地区は105%、西部地区は86%。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、需給弱含みが続いている。高力ボルトや一部鋼材の入荷遅れ、人手不足による工程遅延の影響で、手持ちの仕事が薄く先向きも大型物件が少ない。今後の需要に期待した営業活動を行っている。機械加工は、加工機関連は、引続き厳しい。他の金型関係は、年度末に向けて少し受注が上向いている。

鉄骨加工⇒ 高力ボルト不足は若干ではあるが改善の兆しがみえつつある。メーカーにもよるが早ければ小物件は4カ月程度で納品が可能になる場合がある。先々の案件は潤沢にあり、来年度の営業活動を行っている事業所は多い。

【一般機械器具】

⇒ 8月は盆休暇もあったため受注量が落ち込んだが、9月は7月までの受注量に回復した。今後の見通しは悪化するという見方が大半。前年度と比較しても9月の受注は1割程度の増加であった。受注の増加は上位の顧客の受注量が増加したためであり、顧客全般の景気は後退傾向にある。業界でも前年度より景気が悪くなっているとの見方が大半で、今年度に入ってから半導体、建機を中心に受注が落ち込んでいる。

【電気機械器具】

⇒ 消費税増税前生産で多少生産量が上がった製品があるが大きな変化はない。設備投資は落ち着いている。最賃がかなり上がっているため原価を押し上げている。増税後の先行きを懸念している。人員の確保は依然厳しい。外国人技能実習生受入に係る許可に時間がかかりすぎている。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 青果関係では、売上高は前月比で減少、前年同月比でも減少。台風が発生が続いており、今後の影響に不安要素がある。鮮魚関係では、売上高は、前月比で減少、前年同月比でも減少。依然厳しい状況が続いている。

中部地区⇒ 事務機等高額品の消費税増税前の駆け込み需要は期待したほどの売上ではなかった。パソコンはWindows7サポート終了を控え相変わらず順調に買替えが進んでいる。

西部地区⇒ FCチェーン店や大型店の出店により、取引先への影響が深刻となっている。また直売の流れが進むなか、卸売業が淘汰されつつある。

水産物⇒ 巻き網漁は鮮魚向けとなる魚種が少なく依然低調で推移した。総水揚げ量は昨年を若干越えた模様ではあるが同時期の年間水揚げ量は昨年の70%弱にとどまり厳しい状況。近海物は底引き漁が始まり月前半はハタハタ中心、月後半カレイ類等例年並みの水揚げとなった。9月から始ま

ったベニズワイガニ漁は昨年よりも1割程度水揚げが減少。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、内需と輸出市場の不振で小刻みに値下がりが続いており底打ちの気配がなく先行きに大きな不安要素がある。古紙市況は、前月と変わらず横ばい状態。非鉄市況は、円高の影響により最安値が続いており、特に銅とアルミが悪い状況であった。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、経営者の高齢化により廃業する店舗が増えていいる。インバウンドを含め、観光客が多く、飲食関係は比較的好調だが、地元の消費が芳しくなく、この観光客の消費を飲食、物販にも好影響が出るようにする工夫が必要。消費税増税の準備不足感がある。キャッシュレスも含めて、地元商店は対応できるか不安。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、台風、日韓関係悪化により来街者、観光客とも大きく減少した。10月には「打吹回廊」を中心に、商店街主催の第3回福高祭「FESTA DEL GINZA」を開催する。その時に「倉敷商店街振興連盟」と姉妹商店街提携調印式をする予定であり、情報を共有しながらお互いの街の活性化につなげていく。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、米子高島屋東館に新たな商業施設が11月オープンに向けて改修中で、漫画喫茶「マンガミュージアム」が誕生する予定。また「えるもーる立体駐車場」も改修中であり、今秋中には複合施設が入店する。集客の相乗効果を期待している。

境港市の水産物小売は、9月1日から境港のベニズワイガニ漁が解禁となり、低迷していた来場者数が上向きになりかけたが、週末になると上陸する台風の接近により売り上げが相殺された。それでも徐々に来場者は増加傾向であり、10月に開催される境港水産まつりから本格的な観光シーズンに入るため、賑わいが増すことを期待している。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市では、9月は例年より観光客が増加し、更に3連休で大幅に増加していたが、台風の接近で観光客は激減した。売上高は前月比で減少。前年同月比では中旬頃まで好調であったことから売上高は増加した。

米子市のホテル・旅館では、9月は年間で最も入込が減少する月であり、前月比で売上高は減少し、販売価格も低下したため収益状況も悪化した。前年同月比では、台風上陸の影響等もあり、売上高は減少、収益状況も悪化した。昨今の自然災害等により予約が早々にキャンセルされる状況が散見され、売上確保に向けた対策が業界の課題。

三朝温泉は、売上高は、前月比で増加、前年同月比は不変、人手不足が顕著となっている。

観光地の大山では、売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。全体的に景況は悪化している。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、消費税増税前の駆け込み需要もあり、普

通自動車で前月比47%増加、前年同月比18%増加。軽自動車は前月比33%増加、前年同月比18%増加。貨物自動車は、前月比20%増加、前年同月比1%減少、軽貨物自動車は前月比41%増加、前年同月比21%増加。増税後の落ち込みに懸念。軽自動車の県内保有台数割合は53%と高く、普通車に比べ整備単価が低いため売上高は減少傾向。

【建設業】

⇒ 9月の県内公共工事实績は、前年同月比で請負金額が大幅に増加し好調な推移となっている。住宅投資は全体で2カ月振りにマイナスに転じた。設備投資関連では製造業などの大型工事により堅調に推移。一方、消費税増税の実施による景気の下振れリスクが懸念されるなか、技術職・下請けにおける人手不足感や資材価格の値上がり、受注の減少予測と併せて、引き続き先行きの厳しい見通しが続いている。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(9月)は、件数214件(前年同月比4%増)、請負金額111億円(同53%増)となった。請負金額地区別状況(8月末累計)は、東部地区(前年対比25%増)、八頭地区(同7%増)、中部地区(同113%増)、西部地区(同38%増)、日野地区(29%増)となった。

8月の鳥取県新設住宅着工戸数は161戸(持家139戸、貸家22戸)で、前月比31%減少、前年同月比でも36%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 製造業などの出荷量は概ね横ばい。青果物、新米の出荷も始まるなど農産物の輸送が増加したが、運転手不足もあり需要に対応できない状況もみられた。復路荷物の情報量も前月に比べ増加しているが、県内への荷物の不足感は消えず非効率の運行がみられた。売上高は、前月比で増加、前年同月比で不変。燃料価格は横ばいで推移しているが高値状態が続き収益状況、資金繰りに影響が出始めている。

西部地区⇒ 好天に恵まれ飲料水の出荷は好調。二十世紀梨の出荷も順調に推移した。一般荷物では、消費税増税前の駆け込み需要の影響で車両不足に陥った。燃料価格は、米中貿易摩擦、日韓問題などの景気減速リスクにより需給緩和感は増している。また従来にも増して人材不足問題は深刻であり、40代以下の乗務員は全体の25%にとどまり、運賃は上昇してはいるが、人手不足の解消には至らない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・キャッシュレス対応やプレミアム商品券も目玉政策だが、消費の落ち込みをカバーできない。生活防衛対策ではなく経済対策を望む。(商店街)
- ・複合施設「打吹回廊」の運営に力を貸していただきたい。(商店街)
- ・トラックドライバーは連続運転時間や休息期間等が義務付けられており、高速道路の駐車スペース等の整備、拡充に早急に取り組んでいただきたい。(運輸業)

最近の指標の前月比D I の推移

		2018年				2019年									前年との 増減幅
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上高	製造業	5.2	10.6	-5.3	26.3	-36.8	26.3	15.8	0.0	-26.3	5.3	0.0	-26.3	15.7	10.5
	非製造業	-21.1	10.5	15.8	5.2	-42.1	5.2	26.3	10.5	0.0	-36.8	15.7	5.2	-5.3	15.8
	全業種	-7.9	10.5	5.2	15.8	-39.4	15.8	21.0	5.2	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	5.3	13.2
在庫数量	製造業	-10.5	10.5	0.0	-10.5	-10.5	-15.8	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-5.3
	非製造業	-16.7	8.4	-8.3	8.3	-16.7	-8.4	0.0	0.0	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0	16.7
	全業種	-12.9	9.7	-3.2	-3.2	-12.9	-12.9	0.0	-6.5	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	3.2
販売価格	製造業	0.0	0.0	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0	5.3	0.0	-5.3	5.3	0.0	5.3	5.3
	非製造業	-10.6	5.3	0.0	21.2	-26.3	-15.8	-10.6	-5.3	10.5	-15.8	10.5	10.6	-5.3	5.3
	全業種	-5.3	2.6	5.2	15.8	-7.9	-5.2	-5.2	7.9	5.3	-10.5	7.9	5.3	0.0	5.3
取引条件	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-5.3
	非製造業	-21.1	0.0	-5.2	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	5.3	5.3	0.0	21.1
	全業種	-10.6	0.0	-2.7	-5.3	-7.9	-5.3	-5.3	-2.6	-2.6	-2.6	2.6	0.0	-2.6	8.0
収益状況	製造業	0.0	0.0	-5.2	0.0	-26.3	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-21.0
	非製造業	-31.6	10.6	5.3	5.3	-31.5	0.0	15.8	5.3	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	21.0
	全業種	-15.8	5.3	0.0	2.7	-29.0	-2.6	7.9	-5.3	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	0.0
資金繰り	製造業	-15.8	5.3	5.3	5.3	-10.5	0.0	5.2	-10.5	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	0.0
	非製造業	-36.8	-10.5	-10.5	0.0	-15.8	-10.5	0.0	10.5	0.0	-21.1	0.0	0.0	-10.5	26.3
	全業種	-26.3	-2.6	-2.6	2.6	-13.2	-5.3	2.6	0.0	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	13.1
設備操業度	製造業	0.0	15.8	10.5	15.8	-21.0	10.5	15.8	5.3	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	0.0	0.0
雇用人員	製造業	-10.5	0.0	10.5	5.3	-5.3	0.0	10.5	10.5	-5.2	5.2	0.0	5.2	0.0	10.5
	非製造業	-26.3	10.5	5.2	0.0	-31.6	-5.3	-5.2	10.5	5.2	-5.2	0.0	15.8	-5.2	21.1
	全業種	-18.4	5.3	7.9	2.6	-18.4	-2.6	2.6	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	-2.6	15.8
景 況	製造業	-5.2	5.3	0.0	0.0	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-15.9
	非製造業	-52.6	-5.3	0.0	-21.0	-21.0	-26.3	-15.8	-5.3	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	10.5
	全業種	-29.0	0.0	0.0	-10.5	-21.1	-18.4	-13.2	-7.9	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-2.5

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2018年				2019年									前年との 増減幅
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上高	製造業	-15.7	-5.2	-10.5	-21.0	-10.5	21.0	-36.9	-5.3	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-15.9
	非製造業	0.0	10.5	-15.7	5.3	10.5	26.3	0.0	0.0	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-21.0
	全業種	-7.9	2.7	-13.1	-13.1	0.0	23.7	-18.4	-2.7	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-18.4
在庫数量	製造業	-15.8	0.0	-5.3	-10.5	-21.1	-15.8	-15.8	-15.8	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-5.2
	非製造業	-33.3	-25.0	-16.7	-8.4	0.0	25.0	-8.4	0.0	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	24.9
	全業種	-22.6	-9.6	-9.6	-9.6	-12.9	-19.4	-12.9	-9.6	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	6.5
販売価格	製造業	5.3	5.2	15.8	0.0	10.5	10.6	10.5	5.2	10.5	5.3	10.5	0.0	5.2	-0.1
	非製造業	10.6	10.5	15.8	5.2	-15.8	5.3	10.6	21.1	15.8	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-21.1
	全業種	7.9	7.9	15.8	2.6	-2.7	7.9	10.5	13.2	13.1	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-10.5
取引条件	製造業	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	0.0	-5.3	-5.3	0.0	0.0	5.3	-5.3	-5.3	5.2
	非製造業	-10.5	0.0	-5.3	-5.3	-15.8	-10.5	-10.5	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	5.2
	全業種	-10.5	-2.6	-5.3	-7.9	-10.5	-5.3	-7.9	-2.7	0.0	-2.7	5.3	0.0	-5.3	5.2
収益状況	製造業	-5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-21.1	-15.8	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-26.4
	非製造業	-26.3	-15.8	-10.5	5.2	-5.3	5.3	-5.2	5.3	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	10.5
	全業種	-15.8	-13.1	-13.1	-10.5	-15.8	-10.6	-13.1	-5.2	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-7.9
資金繰り	製造業	-15.8	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-15.8	-15.8	-21.1	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-10.5
	非製造業	-36.8	-15.8	-21.1	-5.3	-10.5	-5.2	-15.8	5.2	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	5.2	42.0
	全業種	-26.3	-10.5	-13.2	-7.9	-7.9	-10.6	-15.8	-7.9	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	15.8
設備操業度	製造業	0.0	10.6	15.8	15.8	0.0	10.5	-21.1	21.0	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-10.5
雇用人員	製造業	5.2	0.0	5.2	-5.2	-5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	0.1
	非製造業	-10.5	5.2	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	5.2	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	0.0
	全業種	2.6	2.6	0.0	-2.6	-10.6	-5.3	-7.9	2.7	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	-5.3
景況	製造業	-21.1	-15.8	-21.1	-10.6	-10.5	-10.5	-42.1	-21.0	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-10.5
	非製造業	-36.9	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	-21.0	-21.1	-5.3	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	5.4
	全業種	-29.0	-15.7	-18.4	-13.2	-13.1	-15.8	-31.5	-13.2	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-2.6

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

連絡員総数38名
回答数 38(100%)

		売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
		増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化			
製	食料品	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1			
	繊維・同製品	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	0	2	1			
	木材・木製品	1	1	2	0	2	2	0	4	0	0	4	0	1	2	1	0	4	0	1	1	2	0	1	3			
	紙・紙加工品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0			
	出版・印刷	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	2	1	0	1	0	1	0	0	2			
	化学ゴム																											
造	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1			
	鉄鋼・金属	2	0	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1			
	一般機器	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0			
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			
	輸送用機器																											
	その他																											
非製	卸売業	7	8	4	1	14	4	1	18	0	0	18	1	1	13	5	0	16	3	5	9	5	2	15	2	11	6	
	小売業	0	3	3	1	3	2	0	4	2	0	6	0	0	5	1	0	5	1			0	6	0	4	2		
	商店街	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	1	0		
	サービス業	1	3	0	1	3	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0			0	3	1	0	3	1	
	建設業	2	0	3				1	3	1	0	5	0	1	1	3	0	4	1			1	3	1	0	1	4	
	運輸業	0	1	0				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	その他	2	0	0				1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0			0	2	0	0	1	1	
	19	5	8	6	2	7	2	2	14	3	0	19	0	2	13	4	0	17	2			1	16	2	0	11	8	
	100%	26.3%	42.1%	31.6%	16.7%	58.3%	16.7%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	100.0%	0.0%	10.5%	68.4%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%			5.3%	84.2%	10.5%	0.0%	57.9%	42.1%	
業	38	12	16	10	3	21	6	3	32	3	0	37	1	3	26	9	0	33	5	5	9	5	3	31	4	2	22	14
	100%	31.6%	42.1%	26.3%	9.7%	67.7%	19.4%	7.9%	84.2%	7.9%	0.0%	97.4%	2.6%	7.9%	68.4%	23.7%	0.0%	86.8%	13.2%	26.3%	47.4%	26.3%	7.9%	81.6%	10.5%	5.3%	57.9%	36.8%

回答数 38(100%)

情報連絡員報告総括表(令和元年9月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
食料品	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1
繊維・同製品	0	3	0	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	1	2	0	1	2	0	0	2	1
木材・木製品	0	0	4	0	2	2	1	2	1	0	4	0	0	3	1	0	4	0	1	2	1	0	3	1	0	4	0
紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
出版・印刷	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2
化学ゴム																											
窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
鉄鋼・金属	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1
一般機器	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	0
電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
輸送用機器																											
その他																											
19	3	7	9	1	13	5	2	16	1	0	18	1	0	13	6	0	14	5	3	11	5	4	12	3	0	13	6
100%	15.8%	36.8%	47.4%	5.3%	68.4%	26.3%	10.5%	84.2%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	73.7%	26.3%	15.8%	57.9%	26.3%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	68.4%	31.6%
卸売業	1	3	2	0	4	2	0	4	2	0	6	0	1	3	2	0	6	0				0	6	0	0	4	2
小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
商店街	0	2	2	1	3	0	0	3	1	0	3	1	1	2	1	0	3	1				0	3	1	0	2	2
サービス業	2	1	2				0	5	0	0	5	0	1	2	2	2	3	0				0	5	0	1	2	2
建設業	0	1	0				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
運輸業	0	1	1				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0				0	1	1	0	1	1
その他																											
19	3	9	7	1	8	2	1	15	3	0	18	1	3	10	6	2	16	1				0	17	2	1	11	7
100%	15.8%	47.4%	36.8%	8.3%	66.7%	16.7%	5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	15.8%	52.6%	31.6%	10.5%	84.2%	5.3%				0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	57.9%	36.8%
38	6	16	16	2	21	7	3	31	4	0	36	2	3	23	12	2	30	6	3	11	5	4	29	5	1	24	13
100%	15.8%	42.1%	42.1%	6.5%	67.7%	22.6%	7.9%	81.6%	10.5%	0.0%	94.7%	5.3%	7.9%	60.5%	31.6%	5.3%	78.9%	15.8%	15.8%	57.9%	26.3%	10.5%	76.3%	13.2%	2.6%	63.2%	34.2%